

医療倫理

Medical ethics

シリーズ責任者：医学教育研究 教授 伊野 美幸

1. 学習内容

医師には社会人が有すべき倫理観に加えて、生命の尊厳、プライバシー、インフォームド・コンセント、研究などに関わる高い倫理感が求められる。本シリーズでは、日本医学教育学会の指標に準拠し、関わる領域の倫理について系統的な倫理学講義を行うと共に提示した事例に関して討論を行う。

2. 到達目標

- 1) 生命・医療倫理の歴史を踏まえた上で、医療倫理の四原則について説明することができる。
- 2) 医療倫理を学ぶ意義について、現代社会と医療の関係も踏まえた上で把握し、説明することができる。
- 3) 医師に課せられた応召義務、医療アクセスの地域格差等について説明することができる。
- 4) 医療における情報管理の重要性等を説明することができる。
- 5) エンハンスメントに関する議論を把握することで、「医療」の範囲について考えを深めることができる。
- 6) 臨床における倫理の現状を知った上で当該領域に関連する倫理的課題を把握し、考えを深めることができる。
- 7) 研究倫理とは何かについて学び、その重要性について考えを深めることができる。
- 8) 難病治療の現状を知った上で当該領域に関連する倫理的課題を把握し、考えを深めることができる。
- 9) 医療倫理について継続的に考えていく必要性を理解する。
- 10) 提示された事例について、倫理の観点から自身の考えを持ち討論に参加できる。

3. 学習上の注意点

ケーススタディでは、事前にそれまでの講義に関連する問いや事例について、医療倫理の観点から考察を深め、自らの考えをまとめて、討論に備えておくこと。

4. 教科書・参考書

参考ホームページ:『日本医師会の倫理指針』(<http://www.med.or.jp/doctor/member/kiso/dl.html>)

・・・(書評)当ホームページの基本的事項について予め熟読しておくこと。

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
定期試験	1	80(%)	
授業態度	-	20(%)	受講態度および出欠状況によって減点する

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
医学教育研究	教授	伊野 美幸	水曜日・金曜日 12:30~13:30	教育棟 4階 教員室 4-1	内線 4850